

多摩ニュータウン再生検討会議について

○会議の設置目的

- ・多摩市では、市内の多摩ニュータウン（NT）区域において、今後の人口減少や少子高齢化、住宅団地の老朽化等の進行を見据え、「多摩ニュータウン再生プロジェクト」をスタートさせることとしました。
- ・本プロジェクトは、NT 再生に係る今後の方向性や具体的な取組などについて、関係者で検討し、着実に実施することを目的としています。
- ・今年度は、本プロジェクトを計画的に推進していくために、学識経験者や関係者により構成される「NT 再生検討会議」を設置します。
- ・検討会議では、NT の現状を踏まえ、目指すべき将来のまちの方向性や NT 再生に向けた具体的な取組について、ハード・ソフトの両面から、検討して頂きたいと考えています。

※参考資料 1 参照

○会議の到達点

- ・多摩市では、検討会議から頂いた意見や、市民参画手法を活用しながら、多摩ニュータウン再生の羅針盤となる「多摩ニュータウン再生方針」を策定（平成 27 年度）する予定です。
- ・再生方針は、市民、事業者、行政などが、NT 再生に関して共通の基本理念や取組方針を共有し、かつ実際の事業展開につなげていくために、策定するものとなります。
- ・今年度については、再生方針の策定に向け、検討会議における意見などをもとに、再生方針のたたき台となる再生シナリオ（案）を作成し、市民シンポジウムで提示しながら、次年度以降の取組につなげていきます。

多摩ニュータウン再生検討会議の検討体制について

多摩ニュータウン再生検討会議

【検討事項】

- NT 再生に向けた将来のまちのあり方
- 既往調査を踏まえた具体的な実現方策
- NT 再生の取組についての情報集約及び発信 など
- ⇒再生シナリオの作成（平成25年度）
- ⇒再生方針の策定（平成27年度）

【メンバー】

- 学識経験者：上野理事、西浦教授、葉袋准教授、北川弁護士
 - 東京都：太田多摩ニュータウン事業担当部長
小野景観・プロジェクト担当部長
加藤住宅政策担当部長
 - 都市再生機構：寺門エリアマネージャー
 - 多摩市：福田企画政策部長、永尾都市整備部長
- 〔事務局：多摩市 鶴田企画政策部参事、須田都市計画課長
東京都 臼田多摩ニュータウン事業室長〕

検討・指示

報告・提案

都市構造・広域課題検討チーム

（まちづくりの前提となる都市構造等の検討）

【検討事項】

- 人口減少社会への対応
- 関連事業との連携の検討
- NT都市構造の検証・検討
- 団地建替・まち活性化との連携
- 国、近隣自治体との調整 など

【主要メンバー】

- 東京都
小柳多摩開発企画担当課長
藤原多摩ニュータウン整備事務所長（リーダー）
 - 多摩市
鶴田企画政策部参事
須田都市計画課長
- ※検討項目に応じてメンバーを適宜構成

団地建替（ハード）検討チーム

（NT 再生に向けた具体の実現方策の検討）

【検討事項】

- 分譲団地建替え支援
⇒建替え事例の研究、具体化に向けた課題整理、支援策の手法検討、行政の役割
- 賃貸住宅団地のストック活用
- 団地建替えと都市構造 など

【主要メンバー】

- 東京都
小久保企画担当課長
藤原多摩ニュータウン整備事務所長
 - 多摩市
永井住宅担当課長（リーダー）
 - コンサルタント、事業者など
- ※検討項目に応じてメンバーを適宜構成

まち活性化（ソフト）検討チーム

（NT 再生に向けた具体の実現方策の検討）

【検討事項】

- 地域課題の研究・解決策の検討
⇒駅周辺地域の活性化、ストック活用（住み替え支援等）
- 情報の収集・発信（シティセールス）
⇒専用ホームページの開設準備、キャンペーンの展開 など

【主要メンバー】

- 東京都
藤原多摩ニュータウン整備事務所長
 - 多摩市
鈴木企画課長（リーダー）
 - 都市再生機構、新都市センター開発(株)など
- ※検討項目に応じてメンバーを適宜構成

多摩ニュータウン再生検討会議のスケジュール（平成25年度）

今年度は、概ね4半期に1回の頻度にて、計4回の会議を予定している。各会議の検討項目は以下のとおり。

